

ボランティアをめぐる冒険 第1章

～個人対象ボランティア探索の旅～

ケアマネの皆さんが

求めているボランティアは？



寿老人ケアマネ

サービスの空いている時間に見守りを兼ねてお話し相手になってほしい。

本人がゴミを出すことができないので、金曜日の朝にヘルパーがまとめたゴミをゴミ捨て場に出してほしい。



布袋ケアマネ



弁財天ケアマネ

単位数がいっぱいだけど本人が外出したいと言っているのでサービスの入っていない毎週水曜日の午前中に車いす介助しながらお散歩をしてほしい。

手が足りない すぐボランティア 見つけて！！



八面六臂の活躍を見せる居宅介護支援事業所幸福会
阿修羅ケアマネも思わず手を合わせる

ちょっとその前に……

ボランティアって何？

ボランティアと聞いて、何を思い浮かべますか？

突然辞めてしまう。
困った。

何でもやって
くれる人ね

無償でやって
くれるんでしょう？

すぐに見つかる
でしょ！

講堂支援仏会の
皆さん



ボランティア活動の4つの原則

- ①「自発性・主体性」
- ②「無償性・無給性」
- ③「社会性・連帯性」
- ④「創造性・開拓性・先駆性」

1「自主性・自発性」

ボランティアは人に言われてするもの？



来月、友達とライブに行く約束をしてチケットもとったのに、ゴミ拾いボランティアがあるから、必ず参加するようになって●●から連絡が来た。
行かないといけないの？

⇒自分がやりたい、という気持ちが全ての基本です。
逆に言うとやりたくないことを強制できません。

⇒依頼者がそのことを理解していないとミスマッチが起こります。

2「無償性・無給性」

「報酬を第一の目的としない活動」という意味です。

決して「報酬をもらってはいけない活動」ではありません

活動の目的等に共感するがために報酬の多寡ではなく活動をする、という事を担保する意味での無償「性」です。

つまり依頼者側の都合という話ではありません。

3「社会性・連帯性」



本日は割愛いたします。

4 創造性・先駆性・開拓性

国や公的な所が出来ないことができるのがボランティアの大きな強みです。活動に縛りはありません！

可能性は∞

なので依頼者からの依頼も何でもOK!

こんな依頼はちょっと待って①！！

日時、頻度等を完全に固定化したケース

毎週来てくれているボランティアから来月1回、活動を休むと連絡があった。本人の安全確認も兼ねているので、その日その時間にいつも通り来てもらわないと困ると伝えると友達とディズニーランドに行くと言われた。ボランティアとはいえ責任をもってやってほしい。



大黒天ケアマネ

こんな依頼はちょっと待って！！②

軽い認知症の方のご自宅で水曜日だけサービスがないので見守りを兼ねてお話し相手をしてもらおうと思って、依頼したら、すぐに見つけて良かった！
顔合わせだけ同席しましたが、後は本人とやり取りしてもらいました。詳細は知りません。



毘沙門天ケアマネ

こんな依頼はちょっと待って！！③

車いす介助が必要な本人がどうしても参加したいイベントがあり、広島まで1週間旅行をしたいと言っている。自費ヘルパーだと1日3万円+交通、宿泊費がかかってしまう。同行者の宿泊、交通費は自分が持つが、食事代やヘルパー代はさすがに払いきれないと言っている。車いす介助、お風呂介助、ベッド等への移乗もある。
本人からヘルパー資格、もしくは介護経験をお持ちであることが条件とも言われた。
ボランティア募集依頼してもいい？



恵比寿ケアマネ

こんな依頼ならボランティアが安心

要 請 内 容	
※ できるだけ詳しくご記入ください	
内容・希望理由	ご自宅でのお話し相手（ご本人は野球と名作映画に目がありません）を希望します。ご本人も希望しています 始めのうちはヘルパーサービス中に活動をしていただき、ご本人との関係が出来てきたらご本人お一人の時間帯も活動頂ければ嬉しいです。
活動日時	単発 平成 年 月 日() 午前・午後 : ~ 午前・午後 :
	継続 月2回程度 水曜日の午後希望ですが相談可能です。
活動場所	自宅
募集人数	1 名 (男女の希望がある場合、男性 名、女性 1 名)
条件	交通費等費用弁償 <input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 不可 ⇒ 「可」の場合、実費支給 ・ 1人 500 円まで
	材料費など活動にかかる実費の負担 <input type="radio"/> 可 ・ <input checked="" type="radio"/> 不可 ⇒ 「可」の場合、 円まで
	駐車場 <input type="radio"/> あり ・ <input checked="" type="radio"/> なし ⇒ 「なし」の場合、駐車場代金の負担 <input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 不可
	1日にわたる活動の場合 <input type="radio"/> 食事提供あり ・ <input checked="" type="radio"/> 食事提供なし
その他 (持ち物、注意点等)	何かあった際はケアマネが窓口となります。活動は親族の方もご了解済。
広報媒体への掲載	希望する ・ <input checked="" type="radio"/> 希望しない ※個人情報特定されない形で掲載します。



福祿寿ケアマネ

ボランティア依頼方法は

- ①ボラセンに相談をする。
- ②要請カードを出す。ボラセンから詳細の聞き取りがあります。
- ③待つ(重要)
その間ボラセンで周知や個別打診等を行っています。



- ④お受けいただけそうな方がいれば依頼者にその方の情報をお伝えする。
- ⑤顔合わせ

登録ボランティア数

2019年3月末現在

個人…………… 606人

団体…………… 74団体

登録をせずに地域活動や、ボランティア活動されている方も大勢いらっしゃいます。

実際にあった個人対象依頼と結果

対象者	ケース名称	コーディネート結果
女性(精神疾患)	傾聴	調整つかず
男性(認知症)	散歩同行	紹介
男性(視覚障がい)	書籍の音訳	紹介
女性(高齢)	話し相手	紹介
男性(内部疾患等)	ゲームや話し相手	紹介
女性(高齢)	通院の付き添い	取り下げ(親族対応となった)
女性(高齢)	入院中の犬の散歩	他機関紹介
男性(高齢)	本の運搬	調整つかず
女性(高齢)	傾聴	調整つかず
男性(視覚障がい)	Iphone機能説明補助	紹介
夫婦(高齢)	ボタン付け等	紹介
男性(内部疾患等)	宿泊介助	紹介

「孤立ゼロプロジェクト」 取り組みの紹介



令和元年9月30日(月)
足立区地域のちから推進部
絆づくり担当課

「足立区孤立ゼロプロジェクト」とは①

地域社会が直面
する課題

孤独死

老老介護

犯罪

ゴミ屋敷

セルフネグレクト

ひきこもり

虐待

自殺

これらの課題すべての背景にある

“社会的孤立”

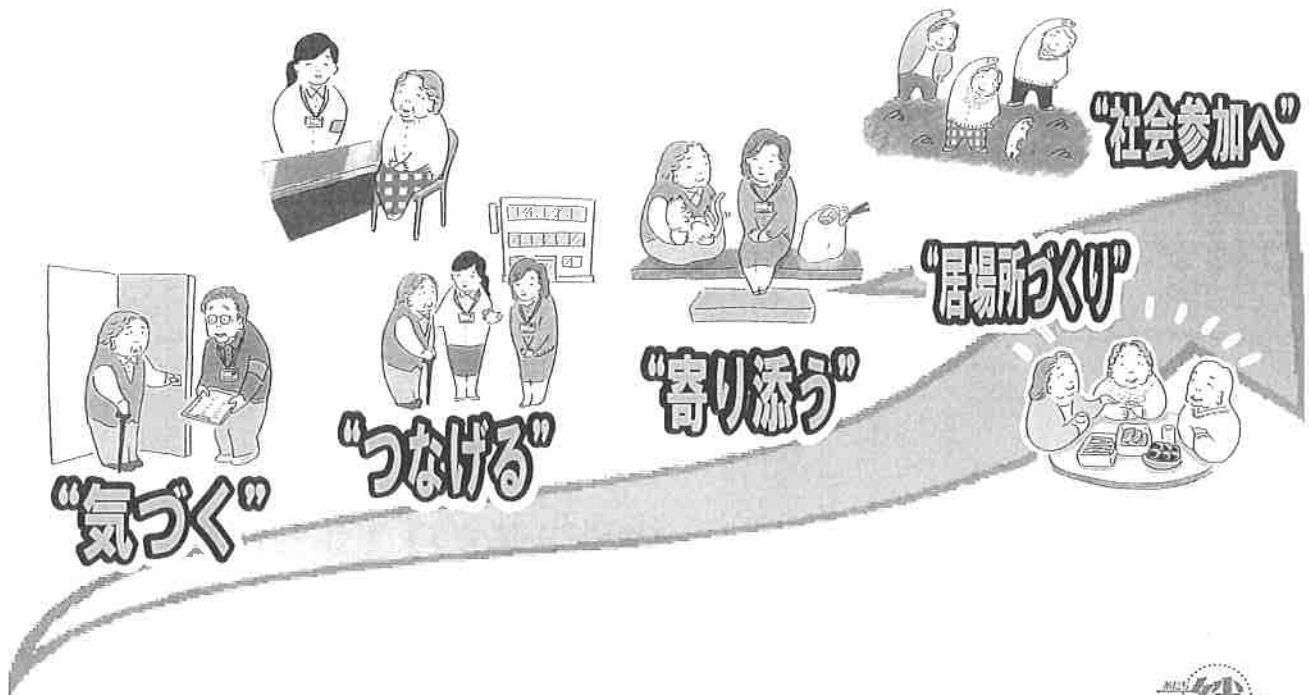
そのものに対処



暮らしやすいまち
住み続けたいまち



「足立区孤立ゼロプロジェクト」とは②



「足立区孤立ゼロプロジェクト」とは③



町会・自治会や民生委員による
訪問調査による気づき

介護保険サービスを
利用していない

- ・ 70歳以上の単身世帯
- ・ 75歳以上のみの世帯

- ・ 世間話をする頻度
- ・ 困りごとの相談相手



足立区孤立ゼロプロジェクト 推進活動の実施状況について

1回目調査終了町会・自治会（平成30年3月達成）

町会 自治会数	調査終了	実施率
440団体	440団体	100%



2回目調査終了町会・自治会（令和元年5月末現在）

町会 自治会数	調査終了	実施率
440団体	307団体	69.8%

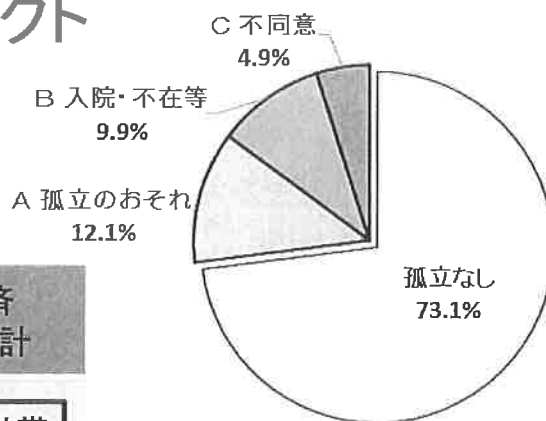


足立区孤立ゼロプロジェクト 実態調査実施結果

累計調査世帯数

令和元年5月末現在

70歳以上 単身世帯	75歳以上 のみ世帯	調査済 世帯合計
35,570世帯	10,421世帯	45,991世帯



調査結果

孤立なし	孤立のおそれ	入院・不在等	不同意
33,624世帯	5,559世帯	4,548世帯	2,260世帯



足立区孤立ゼロプロジェクト アセスメント状況～全体～

令和元年5月末現在

累計アセスメント対象世帯数：12,367世帯（転出・死亡等2,963世帯含む）

	地域包括支援センターにより 状況確認中	孤立状態で ないと判断	絆のあんしん 協力員の訪問	地域包括支援 センターによる支援	介護保険 サービス開始	地域社会と つながった世帯
孤立のおそれ 5,559世帯	288世帯 (5.2%)	3,245世帯 (58.4%)	103世帯 (1.9%)	463世帯 (8.3%)	849世帯 (15.3%)	611世帯 (11.0%)
入院不在等 4,548世帯	575世帯 (12.6%)	2,855世帯 (62.8%)	30世帯 (0.7%)	317世帯 (7.0%)	432世帯 (9.5%)	339世帯 (7.5%)
不同意 2,260世帯	212世帯 (9.4%)	1,214世帯 (53.7%)	23世帯 (1.0%)	263世帯 (11.6%)	245世帯 (10.8%)	303世帯 (13.4%)



地域包括支援センターによるアセスメントで
3,978世帯が地域社会や支援につながった



あだち広報(平成28年8月25日号から抜粋)



▲月1回のサロンでピアノを弾くTさん

「奏でる音は誰かと一緒に

昨年5月の高齢者実態調査で、孤立のおそれがあると判断され、地域包括支援センターにつながったTさん。Tさんは「仕事を引退してから約20年。積極的に人と関わることはほとんどなかったですね」と当時を語る。ピアノを弾くことができたので、近隣の特別養護老人ホームのサロン(高齢者の居場所)で披露したところ、ほかの参加者からも好評を得た。「今では、毎月ピアノを担当しています。これが楽しみで、生きがいになっていますね」と見つけた新しい居場所で軽やかに音を奏でている。



足立区孤立ゼロプロジェクト ～絆のあんしんネットワーク～



日頃の見守り・声かけから支援を必要
する方に気づいたとき、すぐに連絡でき
る顔の見える関係づくりを進めています。
地域の方々や協力する機関のゆるやかな
つながりの中で、いくつになっても
住み慣れた地域で安心して暮らせる

“お互いさまのまち”

築いていく活動です。



足立区孤立ゼロプロジェクト 絆のあんしん協力員・協力機関登録数

令和元年5月末現在

絆のあんしん 協力員数	絆のあんしん 協力機関数
----------------	-----------------

1,083人

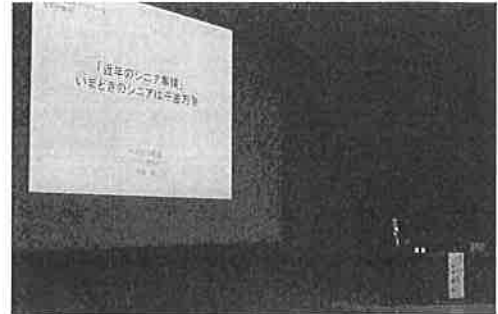
740事業所



足立区孤立ゼロプロジェクト 絆のあんしんネットワーク連絡会 参加者数

・絆のあんしんネットワーク連絡会
30年度累計開催回数、参加者数

累計開催回数	参加者数(延べ)
156回	3,945名



- ・29年度合同研修会
→見守り・声かけのワークショップ
(平成30年2月6日 庁舎ホール)
参加者数・・・149名
- ・30年度合同研修会
→近年のシニア事情 (講演:ワークショップ)
(平成31年2月1日 庁舎ホール)
参加者数・・・169名

わがまちの 孤立ゼロプロジェクトの手引き

【対象要件】

- ①町会・自治会が実施する活動であること
- ②絆のあんしん協力機関へ登録していること
- ③見守り活動のうち、「声かけ・戸別訪問」を必ず実施すること



【提供物品例】



わがまちの孤立ゼロプロジェクト 実施団体数・実施内容

実施団体数（令和元年5月末現在）

実施団体	①集合住宅のみの 町会・自治会	①以外の 町会・自治会	マンション管理組合
83団体	51団体	31団体	1団体

実施内容

	声かけ訪問	居場所づくり	
戸別訪問(行事参加促進含む)	34	カラオケ	7
敬老祝い訪問	31	脳トレや簡単な体操	6
清掃活動	18	お茶飲み会	4
会費集金	11	グランドゴルフ	3
ラジオ体操	4	卓球	2
避難訓練	3	誕生日会	2
その他	5	その他サロン活動など	21



わがまちの孤立ゼロプロジェクト 実施団体 分布図



わがまちの孤立ゼロプロジェクト 実施団体 活動例①～梅田通あった会～



わがまちの孤立ゼロプロジェクト 梅田通町会～梅田通あった会～

【概要】

町会区域世帯数・・・2,020世帯
町会加入世帯数・・・1,187世帯
町会加入率・・・・・・・・・・58.8%

【孤立ゼロプロジェクト進捗】

平成25年2月、平成28年10月、平成30年9月の計3回、実態調査を実施した。

【町会活動】

年3回（7月、11月、3月）見守り巡回パトロールを実施。

パトロールの際は帽子やビブス（わがまちの孤立ゼロプロジェクト提供物品）を利用している。



わがまちの孤立ゼロプロジェクト 実施団体 活動例② ～グリーンパーク新綾瀬管理組合～



わがまちの孤立ゼロプロジェクト ～グリーンパーク新綾瀬管理組合～

【概要】

マンション内世帯数・・・189世帯

【活動内容】

- ・マンション内などでの積極的な挨拶
- ・月一回程度、集会室を活用してのサロン活動
- ・災害に備え要支援者名簿を作成





みんなのちからで
“お互いさま”の
まちづくり!!

